

美術工芸館 Newsletter

東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館

Tohoku Fukushi University
Serizawa Keisuke Art and Craft Museum

ニュースレター 2024年3月 Vol.5

Report 01

5年ぶりの一般公開、のれんを一堂に展示

昨年9月22日～1月28日まで「芹沢銈介のれん尽くしー大胆な構図 選ばれし素材ー」展を開催しました。開幕時は学内限定の開催でしたが、11月2日より12月23日までの間、一般に公開することができ、約5年ぶりとなる国見・美術工芸館の企画展を、学外の方々にも楽しんでいただきました。

芹沢は暮らしの中で用いるものに美しい模様を染め続けました。今回の展示ではその中からのれん作品を中心に紹介。「寿の字文のれん」や「御滝図のれん」などの代表作とともに、自身の工房入口にかけた大型ののれんや、料亭から依頼を受けて制作した店名入りののれんが、一堂に並びました。芹沢作品への関心を深めてもらえるよう、制作時に用いた構図や配色の指示が入ったパネル、作品と同じ素材を触って学べるハンズオン資料も併せて展示しました。

また、芹沢銈介の収集品より、トルコ、イラン、アフガニスタンのラグを展示しました。遊牧民の暮らしに不可欠な敷物をテーマに「Tribal Rugsー遊牧民の染織ー」展を同時開催。ラグに表現された民族独自の文化や精神性を感じてもらう内容としました。



国見キャンパス「のれん尽くし展」展示風景

Report 02

ミュージアムユニバースに参加

仙台のミュージアムが一堂に集う「SMMA ミュージアムユニバース」が、昨年 12 月 14 日～12 月 17 日に開催されました。今回は「せんだいひとむかし」と題して、地域の記憶を辿ることができる写真やモノが大集合。当館は、かつて青葉区一番町にあった「甘味ところ むらや」を紹介しました。むらやは芹沢銑介の次女が営む店で、芹沢はその看板デザインや室内装飾を手掛けました。寄せ書きコーナーには「学生時代の思い出の場所です」など当時を懐かしむ内容が寄せられました。また“しるこのお椀”をモチーフに、しおり作りのワークショップを実施。家族連れを中心に賑わいました。



芹沢銑介デザイン看板
「甘味ところ むらや」

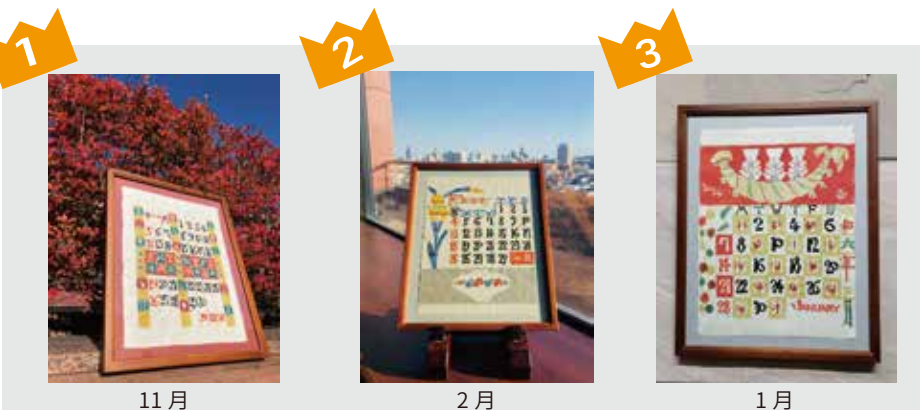


“Only 椀のしおりを染めよう”
体験の様子



News 01

X (旧 Twitter) で情報発信



11 月

2 月

1 月

芹沢銑介型染カレンダー いいね♡ランキング

Report 03

東口キャンパスにてミニ講座&ワークショップを開催！

2024 年 1 月 27 日、仙台駅東口キャンパスのギャラリーミニモリにてミニ講座と「糸びな」作りのワークショップを開催しました。

ミニ講座では、当館学芸員が芹沢銑介の生涯や作品制作のエピソードを紹介、また作品の中から「雛絵図」の解説を行いました。本作に描かれたお雛様は、鹿児島地方に

伝わる「糸びな」がモチーフになっています。



後半のワークショップではこの「糸びな」を製作。髪に麻ひもを使うのが特徴で、着物には華やかな模様の和紙を使い、胴の部分にはおめでたい文様の垂れ絵を巻いて作ります。今回は型紙を使って思い思いの色で垂れ絵を染めてもらいました。和やかな雰囲気の中、参加者は色彩豊かな「糸びな」を完成させていました。



ミニ講座の様子

X(旧 Twitter) では、当館の展覧会情報やイベント、構内の美しい四季の様子などを発信しています。その中で月初めに定番で紹介しているのが、芹沢銑介の復刻版型染カレンダーです。芹沢のカレンダーはひと月毎に季節感たどようデザインで、心をなごませてくれます。撮影する際は、館内や大学構内を歩き回って背景を決めています。

今回は皆さまから「いいね♡」をいただいたトップ 3 をご紹介。

これからもさまざまな情報をお届けしていきます。

Check してみてください！



X(旧 Twitter)

Topics 01

芹沢銈介とアフリカ

2024 年度前期は「アフリカの衣装」をテーマに、芹沢銈介の収集品をご紹介します

芹沢のアフリカへの興味は、1966 年の中東・ヨーロッパ旅行に始まります。ヨーロッパではすでに注目を集めていたアフリカの造形。芹沢は日本人としていち早くその魅力に気づき、渡欧の折には熱心にパリの骨董屋を訪ね歩いたそうです。当館には貴重な最晩年の収集品が収蔵されており、仮面、染織、木工、土器、家具、人形など広範囲に及んでます。

このマントは北アフリカ・モロッコに暮らすベルベル族のもの。広げると魚のエイのような形をしています。

模様が顔のようにも見えませんか？ぜひ展示室で見つけてみてくださいね。



「マント」 モロッコ ベルベル族

次回展覧会で展示します。お楽しみに！

News 02

展覧会次回予告

国見キャンパスで、4月より開催する展覧会です。どうぞお越しください。

2024 年 4 月 16 日（火）～ 6 月 14 日（金）

企画展 ^{パワー}「美をまとう アフリカの衣装」

併設展 「芹沢銈介 創造の源泉」

開館時間：10:00 ～ 16:30（入館は 16:00 まで）

入館料：一般 500 円

休館日：土日祝日 5/1-2 但し第 2・4 土曜、4/29(祝) は開館

在学生、教職員、卒業生は無料です。受付にお申し出ください。